

## 平成 29 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

岐阜県

行 事 名 称	第 6 4 回文化財防火デー 国指定史跡 苗木城跡での訓練
実施期間・日時	平成 30 年 1 月 26 日（金）9：30～11：00
実 施 場 所	苗木城跡三の丸（岐阜県中津川市苗木 2799-2-1）
主 催 者	中津川市消防本部

## ■実施内容

## 訓練の想定

苗木城跡を散策中の観光客が苗木城跡三の丸付近で煙草を投げ捨てた。時間の経過とともに枯葉に着火し折からの強風にあおられ雑木林に延焼拡大し、苗木城跡三の丸に危険が迫っている状況である。なお、他事案出場中により防災ヘリは飛来できず、付近に水利はないため、消防車積載水と遠山資料館防火水槽から取水し、遠距離送水を実施。

## 訓練の内容

遠山資料館職員による 119 番通報。

中津川市中消防署消防隊、西消防署消防隊、北消防署消防隊、坂下分署消防隊及び苗木分団による放水訓練。

## 参加者及び役割分担

遠山資料館職員（1 名）：通報訓練

中津川市消防本部（37 名）：全体統括、放水訓練、講評

苗木分団（7 名）：放水訓練

中津川市文化スポーツ部（1 名）：現場立会い、講評

苗木事務所（1 名）：現場立会い 苗木区長会（2 名）：現場立会い、講評

中津川市文化財保護審議会（1 名）：現場立会い

## 特に工夫した点

遠山資料館職員にも積極的に訓練に参加。

初となる試みで、建物ではない国指定史跡苗木城跡を利用し消防職員と消防団が協力し林野火災防ぎょ訓練と遠距離送水訓練を実施。

## 問題点・課題

苗木城跡には水利がなく、車両の進入も限られるため消防隊を複数台出動させ遠距離送水により水利確保を行った。今回は現地調査を何度か行い、車両の部署位置も決めたため実災害ではどのような隊形が取れるかということが課題。

## その他

毎年、文化財防火デーに合わせて消防訓練を行うことで、関係機関及び地区住民の文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要である。

## 訓練風景

別紙参照

## 【平成29年度文化財防災訓練等実施状況報告】国指定史跡 苗木城跡での訓練



消防職員指導により遠山史料館職員による通報訓練



消防職員と消防団員による雑木林へ放水訓練



消防本部、文化スポーツ部、地元区長会からの訓練講評